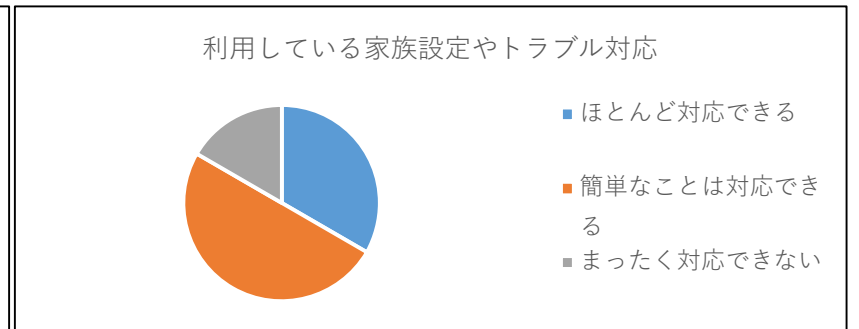
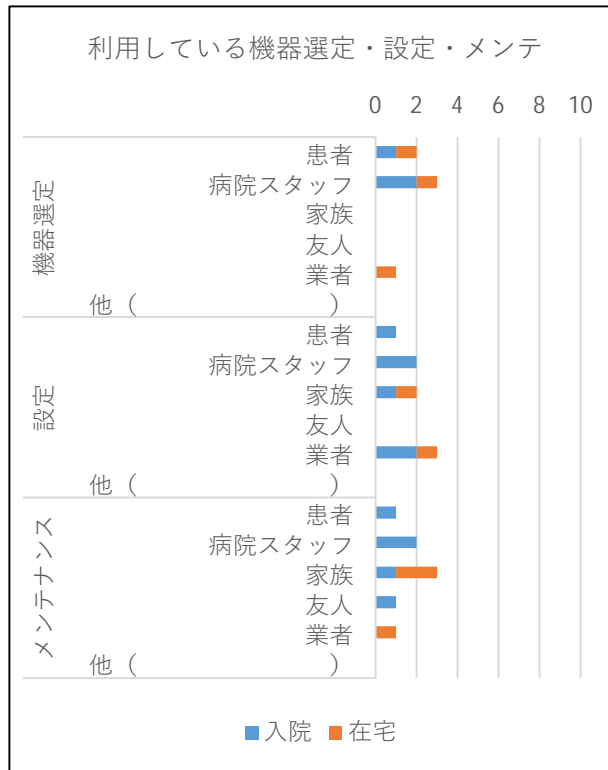
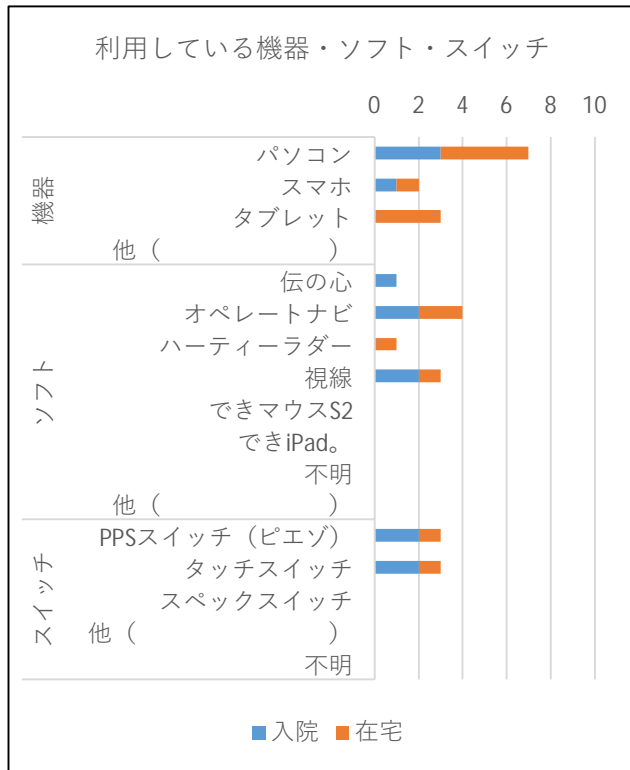
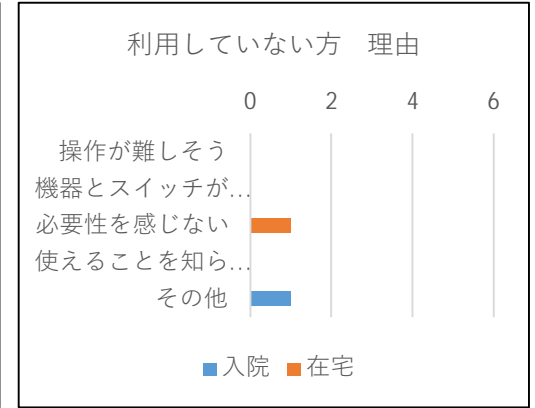
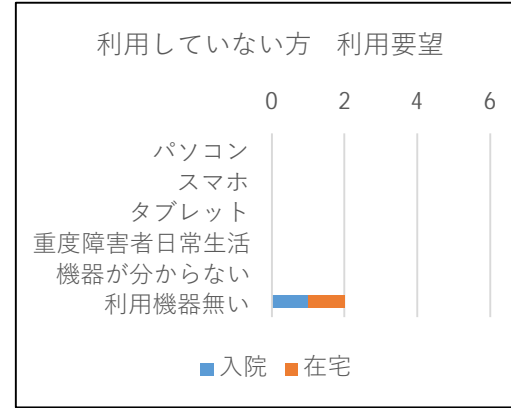
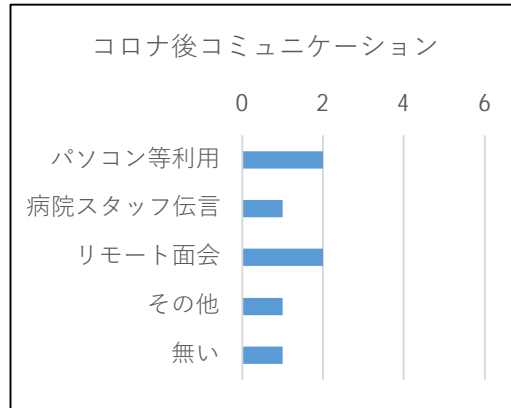
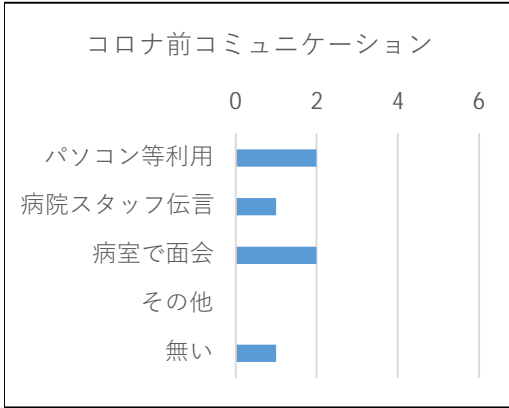


「患者・家族のパソコン等利用アンケート」の集計結果



【支障になること】

(入院) 視線入力の姿勢や故障というほどではない場合に、リハビリのOTさんが相談にのってくださったと思います。今は視線入力にOTさんのお仕事の範疇にないそうですので。

(在宅) ズームやメールは分かってきたが、細かいところがまだまだです。

(在宅) パソコンの基本的な機能を調整するためのマニュアルがあっても専門用語が多いための確に調整するのが難しい。メールの送受信の不具合、オンラインの設定等問題が起こった等に助けてくれる(直してくれる)人が身近にほしい。

【今後の方針】

現在PC等を使用中の患者・家族に香川県作業療法士会様の協力を求め個別対応。相談窓口を支部HPに設置。
R3年度の要望書を病院と市に提出(パソコン等の相談や調整対応できる担当を設置)